

01.PDCAサイクルで保全現場における様々な課題を解決

保全業務における課題

生産のグローバル化

環境問題への対応

安定した品質

IoT / AI などのデジタル技術の活用

熟練者の不足

突発的故障の未然防止

高経年設備への対応

**P** 保全計画

- 新設備の信頼性設計
- 既存設備の信頼性向上、課題明確化
- 設備管理／保全業務の計画
- 業務実行フローの設計



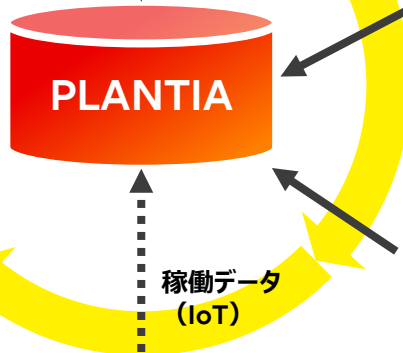
**A** 保全方針見直し

- データの見える化による
- 現場課題の迅速な分析
  - スピーディーなアクションプラン提案



設備・施設

稼働データ (IoT)



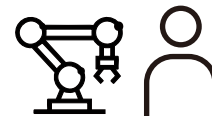
稼働データ (IoT)



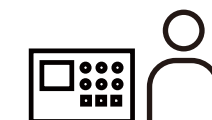
設備・施設

**D** 保全実績

- 日常点検技能向上
- 点検効率化
- 記録の解析



製造担当者



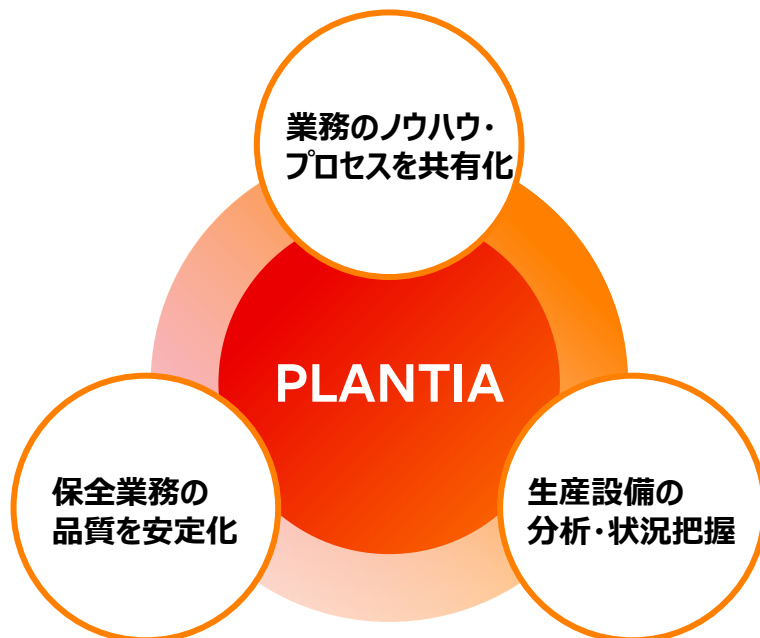
保全実施者

**C** 保全分析

- 保全技能向上
- 保全効率化
- 現象の解析

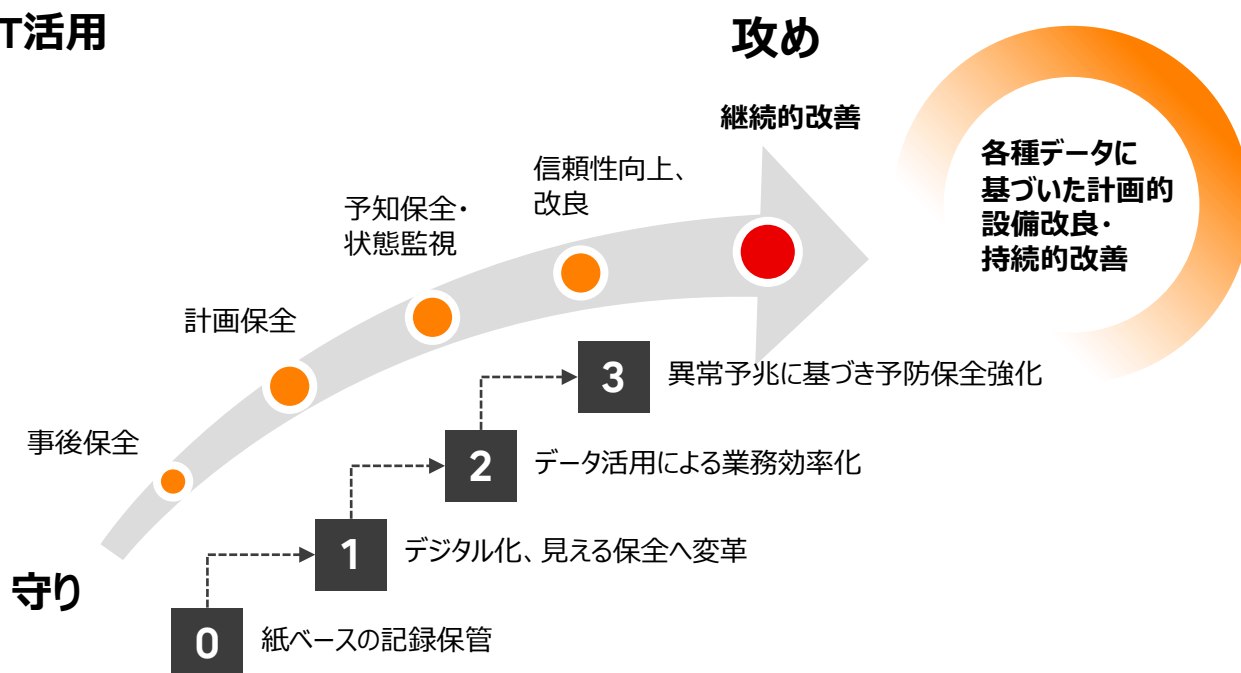
## 02. 保全技術・保全ノウハウなどの企業資産を共有化

COLMINA 設備保安全管理 PLANTIAを利用することで、設備保全業務のノウハウや保全履歴をすべてデータベース化。全社的な保全業務の見える化、標準化することにより、設備保全業務の品質向上を実現



## 03. 段階的なレベルアップで攻めの保全業務を実現

### 保全業務の発展に応じた ICT活用



## 設備保全のPDCAをサポートするCOLMINA設備安全管理PLANTIA

### PLANTIAの特長をご紹介します



#### 35年以上に及ぶ設備安全管理システムでの導入実績

PLANTIAは国内トップクラスの12,000ライセンス以上を誇る設備安全管理システムです。



#### お客様と共に培ってきたノウハウを集約

設備機器管理や保全技術や保全ノウハウを共有化する仕組みを構築し、業務の見える化を実現します。



#### 直感的で親しみやすい画面

わかり易く・使い易く・馴染み易いインターフェースに進化。お客様によるカスタマイズも可能です。



#### 周辺システムとの容易な連携・連携実績

資材・購買管理システム、図面・ドキュメント管理、CAD連携など様々なシステムとの連携実績があります。

### 主な機能

#### 設備台帳管理



保全対象設備の共通仕様、詳細仕様、設備構成品仕様を管理

#### 保全周期管理



周期と過去の保全実績を基に、保全カレンダーを自動作成

#### 保全計画管理



保全の実施計画を立案し、保全内容の見直し、計画対象機器の見直しを支援

#### 保全履歴管理



機器の定期保全、不定期保全、突発保全に関わる全ての記録を一元管理し、保全履歴を素早く確認

#### 修理案件管理



改造工事等の比較的大規模な工事から日常の保全テーマなど不定期な保全テーマも管理可能

#### 点検管理



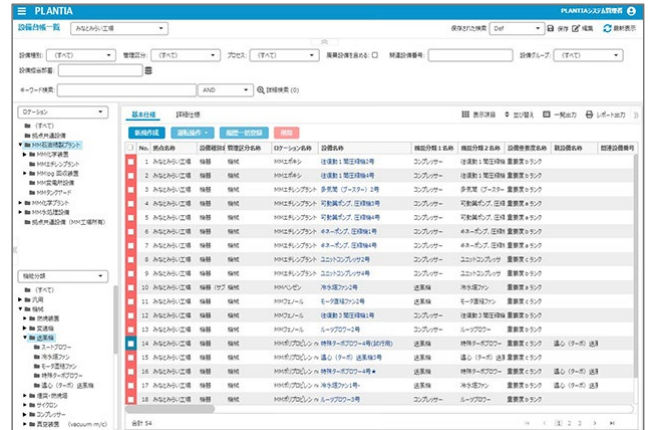
タブレットを活用した日常点検の効率化と、異常発見時の素早い対応、情報更新を実現

## 設備台帳管理

### 設備台帳一覧画面：

### 設置場所（ロケーション）と機種種の指定の任意な組合せにより該当設備抽出

保全対象設備の共通仕様、詳細仕様、設備構成部品仕様を管理します。設備詳細仕様とは、設備の設計仕様、性能、運転条件等をあらわす項目を指し、機種別に項目構成、画面を任意に定義し使用いただけます。設備の稼働場所と機能分類の任意な組合せを指定し設備を検索します。エクスプローラのフォルダーを開くのと類似操作で簡便に、素早く設備を検索します。設備の移設、廃棄、更新などの変遷を管理できます。

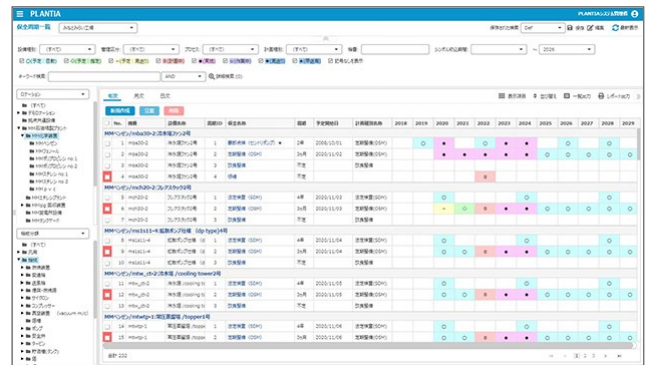


## 保全周期管理

### 保全周期画面：

### 設備の保全周期指定により保全カレンダーを自動生成

設備に対し定期的に行なう保全テーマを登録します。周期と過去の保全実績を基に保全カレンダーを作成します。周期別に必要な保全内容(作業項目/使用部品/点検項目)を定義します。共通的な保全内容はテンプレート管理ができ、データ登録が効率的に行えと同時に保全基準を確実に漏れなく管理できます。



## 保全計画管理

保全の実施計画を立案し、計画内容を調整しながら確定します。実施時期、対象ロケーション、対象機種などの指定により保全カレンダーから対象設備と保全内容をピックアップして保全計画を初期設定します。その上で設備の状況、予算、生産計画を考慮して保全内容の見直し、計画対象設備の見直しを行ないます。計画確定や保全終了指示により、計画情報が保全履歴に移行されます。



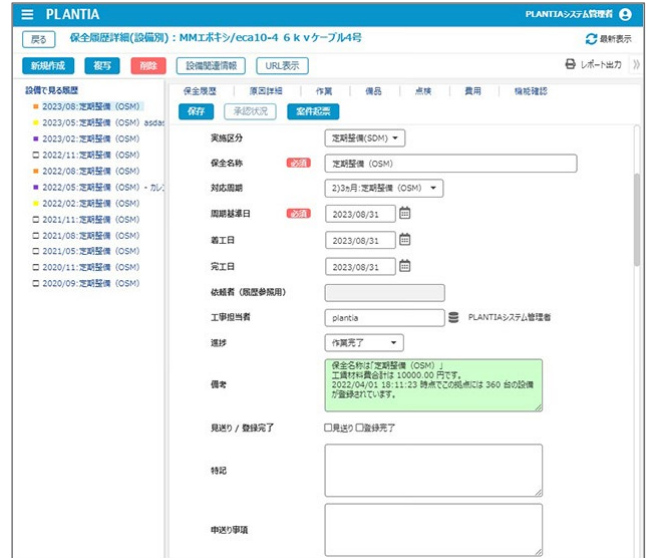
## 保全履歴管理

**保全履歴画面：履歴のインデックスで概要を見ながらクリックして詳細情報を確認**

過去の全ての保全実績を管理します。

設備別、保全計画別のビューを用意しており、素早く必要な情報にアクセスできます。

登録完了処理により、データの編集をロックすることもできます。



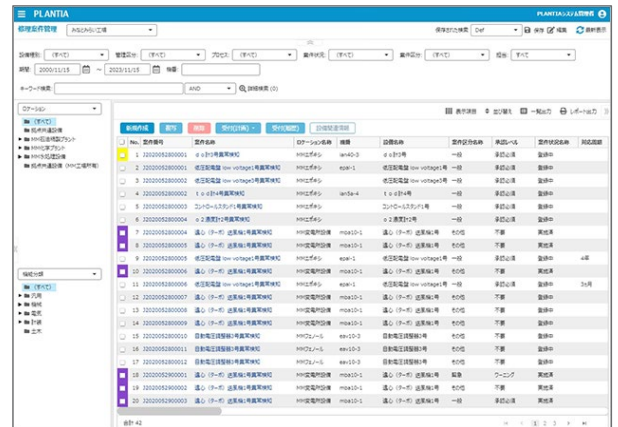
## 修理事件管理

**修理事件画面：設備の修理依頼、懸案工事を起票**

不定期な保全テーマを登録します。

改造工事等の比較的大規模な工事から日常の保全テーマまで、幅広く登録し、備忘録や懸案事項リストとして使用いただけます。

保全テーマの起案、承認、受付といった日常保全業務フローを意識して運用いただけます。



## 点検管理

**日常点検画面：モバイル端末を活用した日常点検の効率化と、異常発見時の素早い修理事件の起票**

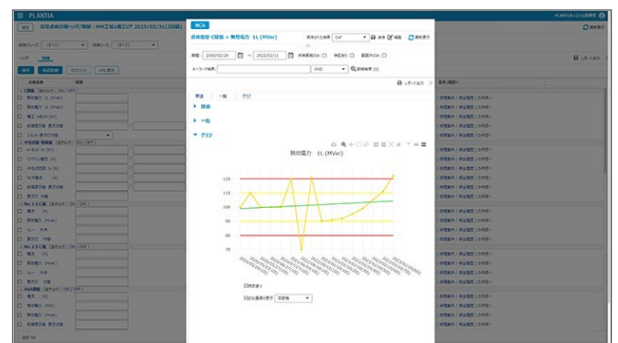
日常点検、巡回点検に対応する機能

点検項目は、マスター設定により自由に設定可能

モバイル端末からの登録も可能（※オプション）


上限値、下限値の設定ができ、範囲外の測定値は黄色、赤色で表示されます。

蓄積された点検測定値は、グラフ表示できます。



## ご紹介動画

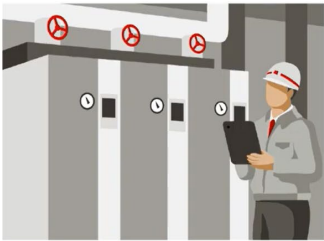
### 設備保全業務のあるべき姿



- ▶ **設備の高経年化**  
→ 定期的に部品交換し、必要に応じて状態監視を実施する  
→ **高経年化によるリスクを低減**
- ▶ **突発故障**  
→ 保全情報を蓄積し、定期保全を定着化させる  
→ **設備停止時間の低減、故障の再発防止**
- ▶ **保全費用の低減**  
→ 事後保全から予防保全に変更する  
→ **故障率の低下、設備信頼性の向上、保全費用の最適化**
- ▶ **保全技術の伝承**  
→ 保全情報を一元管理し、見える化する  
→ **技術ノウハウ蓄積、若手保全員の育成と技術伝承**

**設備保全における業務課題を解決！！**

Copyright 2017 Fujitsu Marketing Limited



※製品名称は事例作成当時の内容です



ご紹介動画

お問い合わせ先

富士通エンジニアリングテクノロジー株式会社

Mail : [fetec-plantia-fq@dl.jp.fujitsu.com](mailto:fetec-plantia-fq@dl.jp.fujitsu.com)

※当社宛てに送信されたお客様の情報は、富士通エンジニアリングテクノロジー株式会社の個人情報保護ポリシーに基づき、適切に管理いたします。ご提供いただいたデータは、メッセージにご記入いただいた内容以外の目的では利用いたしません。